



長崎港での風力発電資材輸送

- 本社所在地：長崎県長崎市出島町2番16号
- 事業概要：港湾運送業 内航海運業 貨物利用運送事業 通関業 倉庫業等
- 常時使用する従業員：139名
(2025年10月期)
- 現在の売上高：38億円
(2025年10月期)
- 法人番号：8310001000596
- Web：https://www.gotounyu.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
牧 正康

国際物流業を長崎港エリアの価値創造事業に発展

後藤運輸（株）は開港450年余の長崎港で大型機械や建造物・特殊機材の輸出入並びにこれに伴う通関・保管、陸上・港湾運送、内航海運業などを80年余りにわたり営んできました。この実績と知見をもとに、物流業を産業におけるコスト部門からプロフィット創出部門へと変革していこうとしています。長崎の国際物流拠点である「柳ふ頭」における事業の高度化と多機能化・多角化に向けた設備投資、そのための社内リソースの再配分に果敢にチャレンジするとともに、事業体質を受注型から需要開拓型に転換させ、自治体並びに長崎港エリアの関連会社とも協働しつつ、従業員一丸となってビジョンの達成に取り組めます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

自社のコア・コンピタンス（港湾でのワンストップ事業）の高度化と多機能化・多角化を推進するとともに、九州全域を網羅し、かつ海外需要を取り込める物流網を構築し、2037年に売上高100億円への成長をめざす

課題

- ・ドメインの再定義とレガシーな社内リソースの再配分
- ・物流産業の川上での需要開拓機能(営業機能)の強化
- ・既存倉庫の高機能化による業種内での差異化
- ・3拠点（長崎・福岡・熊本）をハブとした、九州全域を網羅する物流網の構築と首都圏営業拠点の確立。
- ・海外営業網（拠点、商流）の確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・柳ふ頭における大型貨物の荷揚げ・移動に供する機材の導入
- ・柳ふ頭に競合他社が提供できない価値を有する倉庫の整備
- ・造船業の再生・強化に伴う需要取り込み
- ・九州全域物流網構築のためのM&Aを含む拠点構築
- ・通関事業と物流業のノウハウを活用した輸出事業への進出
- ・長崎港のカーボンニュートラルポート計画への参画

実施体制

- ・態勢整備・100億宣言実現を一元的に担う統括部署編成
- ・社長直轄のM&Aを含む新規事業開拓部門（国内営業・輸出事業・新分野展開など）の設置
- ・業務知の継承と発展のために新規採用の強化と既存人材の資格取得支援、技能高度化等の研修の充実
- ・高度化・多機能化のためのDX化を含む設備の更新と導入
- ・AIを組み込んだ物流管理システムの導入